

健康長寿を祈って

2月24日～29日まで、市川三郷町や富士川町、南アルプス市等の日蓮宗のご住職と共に、「ブッダの祈りの旅」としてインドのコルタカ、ラジギール、ブタガヤ、ベナレス、アグラ、デリーと巡礼の旅をしてきました。

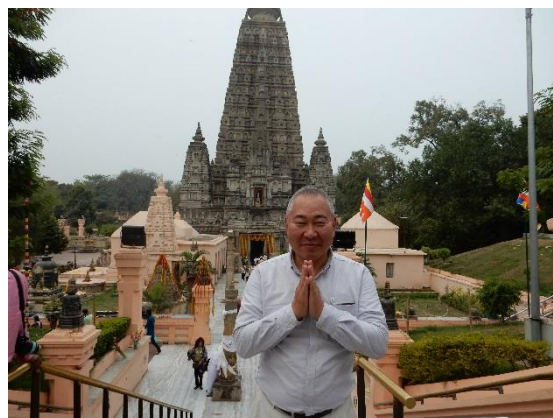
ラジギールのナーランダ大学跡（写真上）は、ブッダの教えを説いた大学で1万人の優秀な学生を有したそうです。皆さんもご存じの三蔵法師もここで学んで副学長までなりました。

また、この地の「霊鷲山」は、ブッダが「法華経」を開いた地として知られ、同行したお上人様方と共に「世界平和」ご利用者様及び職員の「健康長寿」ご家族の「家内安全」等、お経をあげさせていただきました。（写真中央）

ブタガヤでは、「大精堂」「金剛宝座」を見学させていただきました。

ベナレスでは、ガンジス川での沐浴、ブッダが初めて悟りを開いたサールナートの参拝をさせていただきました。（写真下）

また、スジャータ村では、日本から日蓮宗のお寺を運営している「一心寺」さん、



s
s
み
ら
い
新
聞

第30号
2016年2月
発行責任者
新津 尚

お誕生日会



2月は、4人の方のお誕生日会をさせていただきました。職員の手作りケーキを、皆さんでおいしく頂きました。誕生日を迎えられたご利用者様も皆様とても喜んで頂きました。

サールナートでは「日月山法輪寺」さんを訪問して、やはり「世界平和」ご利用者様及び職員の「健康長寿」ご家族の「家内安全」の御祈願のお経をあげさせていただきました。

移動がとてもハードで、朝4時30分起床、山へ登り、お経をあげ、遺跡を延々と歩くという毎日と睡眠時間のとても短い旅でしたが、何事もなく19人の一行が無事に帰ってくることができました。

ありがとうございました。

